

株式会社富士通ラーニングメディア

## ビジネス活用のための機械学習実践講座

実施者	株式会社富士通ラーニングメディア		
講座名称	ビジネス活用のための機械学習実践講座		
認定番号	50104-1060	認定期間	2019/10 ~ 2022/9
実施方法	平日昼間	入学定員	10名
訓練期間	11日間	訓練時間	71時間
開講月	10月		
受講経費	入学金 0円	受講料 616,000円	合計 616,000円
教育訓練給付指定	有り/指定番号 48185-201001-8	指定期間	2020/4 ~ 2023/3

対象分野	A I
講座の教育内容	デジタルビジネス時代においてイノベーションを創出するには、各種データ分析アプローチを駆使し、あらゆるデータから価値を引き出し、ビジネスに結び付けていくことが求められます。近年、業界・企業が保有するデータは種類も量も加速度的に増加しており、業界・企業を超えたデータ活用によるオープンイノベーションも期待されています。その一方で、データ戦略の立案・活用ができる人材の不足が喫緊の課題となっています。今やデータ利活用のスキルは、ビジネスを推進する上で欠かせないスキルです。 本プログラムでは、機械学習をはじめとしたAI技術を用いて業務改革を推進する力を身につけます。
目標とするレベル	■当該教育訓練が対象とする技術や手法等を活用して、業務上の課題の発見と解決をリードするとともに、後進育成にも貢献できるレベル □当該教育訓練が対象とする技術や手法等を活用して、新規ビジネスやサービス等の創出が可能であるほか、後進育成にも貢献できるレベル
具体的な到達目標	①組織のビジネス課題（既存の業務改革）に合わせた、データ利活用のストーリーを描ける ②データ利活用のストーリーから、必要なデータ、分析手法およびICTの見当をつけ、各専門家と連携できる ③ビジネスにおける代表的な分析手法については、独力で適用できる。また、結果も評価できる ④ビジネスの観点で分析結果を解釈し、ビジネスに活用するための施策を立案できる
習得できるスキル	①データ利活用のマネジメント 分析課題に対して、どのような分析手法を適用できるかを選択できる。分析計画立案の流れ・考慮事項を説明できる。 ②Pythonによる機械学習および結果のビジネス活用 「scikit-learn」の代表的な機械学習（分類、回帰など）のライブラリを適用できる。 分析結果の意味を解釈し、意思決定できる。
講座の理解・習得のために推奨される実務経験	改善したい業務に関する1年以上の実務経験
講座の理解・習得のために推奨される知識・技術	(1)Microsoft Excelなどの表計算ソフトウェアを操作できること (2)一次関数、累乗、平方根などの中等教育程度の算数・数学の知識があること（高等教育の数学は必要ありません） (3)なんらかのプログラミング経験があること（Pythonの基本文法を理解していることが望ましい）
技術・知識の到達度の把握・測定方法	・各單元ごとの実習問題状況 ・課題解決実践問題状況
修了認定の判断基準	・各單元ごとに行う実習問題/課題解決実践問題の取り組み状況および成果物を見て、学習内容の理解度、実践力を講師が総合的に判断する。 「学習内容を十分に理解おり、業務で活用できるレベル」を修了認定の判定基準とする。
修了認定基準に満たない受講者への措置	認定基準に到達するよう講師より個別フォローを行う。それでも認定基準を満たさない場合は不認定とする。
社会人が受講しやすい工夫	・インターネットQAサービスおよび別日程で開催される同等講座への振り替えを調整
受講者に対するサポート体制	・インターネットQAサービス
教育訓練施設所在地	東京都港区港南2-15-2 品川インターシティB棟 10階、12階
ホームページ	<a href="https://www.knowledgewing.com/kw/recommend/course/meti/meti.html">https://www.knowledgewing.com/kw/recommend/course/meti/meti.html</a>